



実践編

録画配信+対面開催

RoHS/REACH に対応する 自律的マネジメントシステムの構築

ー 変わる規制、変わるか自社対応 ー

直前講習

録画配信200分

2022年 1月28日(金)～2月28日(月)

本編

対面開催

2022年 3月1日(火) 9:50～17:00

※2022年2月2日に開催予定でしたが、事情により変更いたしました。オンラインでの参加も可能です。

本編会場

かながわサイエンスパーク内講義室（川崎市高津区坂戸3-2-1）
◆JR南武線「武蔵溝ノ口」・東急田園都市線「溝の口」下車

対象

企業における化学物質規制対応の実務担当者

講師

（一社）東京環境経営研究所（TKK）所属 中小企業診断士 ほか

※本編の前に導入編の復習と予習の意味で、録画方式の直前講習を開催します。

導入編を受講できなかった方も実践編から参加できます。（2021年度の導入編は9月に終了しました。）



定員
15名
(先着順)

目的 あるべき姿を実現するための社内の仕組みを作り、外部に理解できる説明書を作成する

化学物質規制対応を目的に、自社として整理したBAT (Best Available Technology/ Techniques) を順法のための自律的マネジメントシステム (CAS: Compliance Assurance System) の構成要素として、自社のマネジメントシステムに統合します。CASの構成要素には、小さな変化をキャッチして、素早く変化への対応を行う取組みを必須要素とします。CASの構成を知ったうえで、自社（若しくはひな形）のプロセス関連図・プロセス体系図・品質保証体系図をベースとして自社のCASの構築を演習していただきます。

また、作成したCAS（あるいはひな形）を評価するために、先行企業からCAS構築の取組みや概要をパネルディスカッションで発表していただきます。パネリストと受講者間でのQ&Aに時間も設定します。この講座のまとめとして、自社のCASを第三者に理解できるように“Technical Documentation TD”に整理していただきます。TDのひな型を用意しますので、グループ演習形式で、他社と自社の相互研鑽の場を狙っています。

仕組みで順法保証をすることが理解され増えてきていますが、仕組みで保証すると説明するより検査で保証していると説明するほうが理解を得やすいという風潮は残っています。検査で全ての順法項目を保証できないことは自明ですが、しがらみから抜け出せないようです。実践編では、受講者（社）が、第一歩を踏み出すためにそとと後押しをします。

直前講習

2022年1月28日(金)～2月28日(月)

『統合マネジメントシステムの構築の基礎』
＜録画配信＞各テーマ約50分

テーマ1	法規制の新たな動き
テーマ2	EN IEC63000及びIEC62474の紹介
テーマ3	CAS (Compliance Assurance System) 作成
テーマ4	新たな規制物質と分析方法

●受講料

	全日程	直前講習のみ
一般	39,000円	14,000円
KISTECパートナー団体会員 神奈川県内中小企業	31,200円	
左記以外の神奈川県内企業 神奈川県内在住の個人の方	35,100円	

※神奈川県内中小企業とは・・・

本社または事業所が神奈川県内にあり、資本金が3億円
以下または企業全体の従業員数が300名以下の企業

本編

2022年3月1日(火) 9:50～17:00

『統合マネジメントシステムの構築の実践』
＜対面開催＞※オンライン受講可

9:50～10:00	オープニング
10:00～12:00 (110分)	先進企業の事例紹介
途中休憩10分	・取組事例紹介 ・会場とのディスカッション
13:00～13:45 (45分)	ケースメソッドによる事例検討
13:50～16:30 (150分)	TD作成グループ演習
途中休憩10分	・CASの整理とTD作成 ・グループ内でのディスカッション
16:30～17:00 (30分)	グループ発表／総括とクロージング

※終了後、個別相談会を開催いたします（事前申込要）

●カリキュラム編成者からのメッセージ●

「ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず」(方丈記 鴨長明)と時の流れが緩やかであった鎌倉時代でも、変化は関心事でした。現代は、WSSD目標(2020年)、SDGs(2030年)そしてUN75目標(2045年)と変化は速く、その変化幅は大きくなっています。日々の変化を、放置していると短期間で大きな壁となり、乗り越えられない変化になるともいえます。そして、今日のビジネスモデルも将来は否定されるかもしれません。日々の変化を取り込む必要がありますが、5年先、10年先の規制の姿を予測し、ビジネスモデルを変える準備もしなくてはなりません。

EUの環境政策が世界を動かしていることは実感しています。EUの潮流がEUグリーンディール(A European Green Deal)で、「2050年までにEU全体で二酸化炭素(CO₂)の排出を実質ゼロにする炭素中立(カーボン・ニュートラル)の実現を目指す」をゴールとし、「産業をクリーンな循環型経済へ動員する」、「汚染のない環境を目指すための汚染ゼロ目標」などの要素が示されています。環境規制の先進的規制をしているEUの潮流を自社対応の予兆とし、先取りして変化を取り込む仕組みを「自律的マネジメントシステム」として構築する必要があります。

これらの潮流を解説し、REACH規則やRoHS指令の本質を説明します。この基礎知識を踏まえて、リスクベースで順法基準を捉え、自社の身の丈に合った、守れる仕組みによる、他社にない独自の自律マネジメントシステム(CAS)構築を目指します。本コースのまとめとなる自律(実践)編では、グループ演習を通してCASを技術文書に整理していくことで、他社と自社の相互研鑽を狙います。

～本講座は4つのパートで構成しています～

導入編の復習をしますので、実践編からご参加いただけます。

Part 1 新たな規制の動向を知る

EUの環境政策、中国やアメリカの環境規制法

Part 2 企業が順守すべき典型的な法規制を知る

EU REACH規則、CLP規則、RoHS指令 など

Part 3 他社の取り組みを知る

他社の常識は自社の新知識／グループ討議で相互研鑽をする

Part 4 第三者に自社システムを説明する文書を作成する

技術文書(TD)と適合宣言書(DoC)を作成する

導入編

2021年度
9月終了

実践編

一般社団法人 東京環境経営研究所 理事長

一般社団法人 産業環境管理協会 技術参与

松浦 徹也 (中小企業診断士・環境計量士)

●申込要領 ▲必ずHP上にて以下の事項の詳細をご確認の上、お申込みください。

- 予め「オンライン講座に関する規約」をご確認の上、HPよりお申込みください。
当該規約をご確認いただける場合のみ、FAXでのお申込みを受付けいたします。
- PC、インターネット通信環境(有線LAN接続、Wi-Fi推奨)、PCに接続可能なスピーカーをご用意ください。(PCに内蔵されている場合は不要)
※本編がオンライン開催になった場合はマイク、カメラも必要になります。
- 受講資格はお申込みをいただいた方(1申込1名)に限ります。
- 申込締切後、受講決定者には受講票・受講料請求書等の必要書類をお送りします。
- テキストは受講日前日までにお申し込みいただいたご住所へお送りいたします。
- 申込締切後でも、定員に余裕がある場合はお申込みを受けられる場合がありますのでお問合せください。
- 講義中、許可なく講義内容の一部、およびすべてを複製、転載または撮影、配布、印刷など、第三者の利用に供することを禁止します。
- やむを得ない事情により、日程・内容等の変更や中止をする場合があります。その他、お申込みについてご不明な点は、右記へお問い合わせください。

●詳細はこちら

HPトップ>学びたい>研究者・技術者向け

●お申込み・お問い合わせ

地方独立行政法人
KISTEC 神奈川県立産業技術総合研究所
教育研修グループ(溝の口支所)
〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1 KSP東棟1F
Tel. (044)819-2033 e-mail: manabi@kistec.jp

FAX送付先 044-819-2097

FAXでお申し込みの場合は、お手数ですが着信確認のお電話をお願いいたします。



『RoHS/REACHに対応する自律的マネジメントシステムの構築【実践編】』受講申込書

*オンライン講座に関する規約を確認しました ☐

受講希望日* ☐直前講習のみ ☐全日程(3/1(火)の受講方法をお選びください ☐対面(会議室)受講 ☐オンライン受講)

ふりがな氏名	年代*			20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	性別*	男	女			
ふりがな企業名	所属・役職名														
所在地	〒 - 都道府県														
TEL	(内)			FAX			E-mail			@					
以前にいずれかの講座を受講したことが*				ある			ない			今後、KISTECからの情報をお送りしてよろしいですか?					
				●メールマガジン*			要			不要					
				●教育講座DM(郵送)*			要			不要					
資本金*	ア	3億円以下	イ	3億円超～10億円未満	ウ	10億円以上	エ	該当なし	従業員数*	ア	300人以下	イ	301人～1000人未満	ウ	1000人以上
情報入手先*	ダイレクトメール(郵送) メールマガジン(KISTEC発行/学会や関連団体) 雑誌・会報等 チラシ ポスター KISTECホームページ 学会や関連団体のホームページ 講師から 上司から 受講生から その他()														

●講義で取り上げて欲しい質問や個別相談のご希望がございましたら、内容をご記入ください。(受講申込後にも承ります。)